



劇変の秘訣はメイク前のマッサージにあった!

# CHIHARU流 小顔マッサージ超解説

これまで行ってきた、すべての変身メイクの共通点。それは、メイク前には必ずCHIHARUオリジナルの整顎マッサージを行うこと。むくみやゆがみが定着してしまった顔を、たちまち理想のフォルムに整える驚きのテクニックを初公開します!



**基本は内から外、上から下。**  
**リンパ節に向けて老廃物を流す**

目指すのは、余分な脂肪やむくみがない、引き締まった顔。「指や手のひらを動かす方向で、内側から外側本、口角や頬など、たるんで部分はいったん引き上げます。その後、鼻や頬に集めて、最後には老廃物をえらやあごかななどの方に流し、首を通って鎖骨にあるリンパ節に排出する」のがポイントです

小顎の底面  
1

顔だけではない!  
頭~背中まで一枚の皮膚と考える

【説いたるんない!】むくんでいたりする人はズバ「ツバ」!と言つるCHIHARUさん。【姿勢が悪いと肩肉側につく】と書いた。頭の内側につながっている首や胸皮、頭の内側で硬くなったり、たるみ、むくみ筋の原因に。だから顔をほぐすためにも、頭・肩・頭皮も十分にほぐす必要があります

小顎の底面  
3

顔のくぼみは  
脂肪ポケット。  
根気よくほぐして  
柔らかくする

CHIHARUさんはくわくわ。脂肪は硬い部分につきやすいという性質が。鼻の筋や口角、眉頭の下など、頭の中でもくばんだ部分は、緊張や表情などで硬くなりやすいんです。軽く押さだけでも、痛みを感じることも。でもそこをじっくりほぐすと、目元パツリ、鼻筋はすっと通り、口角がキュッとアップの美人路に!】

メイク前のマッサージで  
仕上がりの印象は  
180度変化する

【実際の役者さんは、みんな口角がギュッと上がっていて、頬がすっきり】  
『笑顔で歌つたり、表情豊かにしているから、顔が柔軟にほぐれ、脂肪や老廃物が溜まらないよね。でもヘアメイクとして肌に触れるとき頬が凝り固まり、余分ものが溜っている人が多

くつくり!】  
『本末はもつとも美しい顔立ちなのに、もったいないなって。だから江戸時代の知識で、さまるまなマッサージをフレンドして、オリジナルメソッドを参考した』  
『頭や筋膜をもみほぐし、老廃物を流すことで、引き締めた輪郭、くつきりメリハリのあるバーバー毛足を引き出すことが可能。メイク前にさうとでなく、効果絶大なからせりマッサージで!』  
『筋張や無表情のせいでは、筋肉や脂肪をもみほぐし、老廃物を流すことで、引き締めた輪郭、くつきりメリハリのあるバーバー毛足を引き出すことが可能。メイク前にさうとでなく、効

## まずは、マッサージを始める前の態勢を整える!

いきなり顔をもむのはNG。まずは上半身全体からほぐしたあと、マッサージ用乳液をぬませるウォーミングアップからスタート。

乳液などすべりをよくする ◀◀ 手を温める ◀◀ 肩甲骨をほぐす ◀◀ 首をほぐす



マッサージに使用するのは、指すべりがいい乳液など。手のひらに多めにとり、両手で押さえて手と乳油の両方を組み合せて温めることで、これによって肌の緊張が



- ❶ 肩部を伸ばしてヒジをまげ、指先を肩にくく。
- ❷ 頭をふーとめくくり起きながら、ヒジを大きく肩甲骨に沿って、肩甲骨をほぐす。回すときは肩の位置を動かさず、肩甲骨側を動かす意識で行う。



- ❶ ❷ 手を組み、頭の後ろに添える。足をふーとめくくり起きながら、左、右、前に向かって首筋をストレッチ。
- ❸ ❹ あごを上げて首筋をほぐし、あごでめくくりと円を描くように右回し、左回し

